

関東米粉食品メールマガジン

第226号 2020. 01. 27【毎月1回発行】

(2006. 7.20創刊)

***** < イベント > *****

1. 「農と食の展示・商談会 2020」に出展

(2月5日)



井上スパイス工業株式会社（埼玉県米粉利用食品推進連絡会会員）では、同商談会に出展し、米粉入りのカレールーなどを紹介します。

同商談会は、埼玉りそな銀行が、関東農政局等の後援を受け、「農」と「食」に関わる地元事業者へのビジネス支援策として開催しており、今年で12回目です。例年、数千名のバイヤーが訪れ、埼玉県の食材を「見て・触れて・味わって」商談しております。

ご来場の際は、以下 URL から気軽にお申し込みください。

<https://www.saitama-noutoshoku.com/>

日時：令和2年2月5日（水）10:00～17:00

場所：さいたまスーパーアリーナ（埼玉県さいたま市中央区新都心8）

2. 「米マッチングフェア 2019」展示商談会・セミナーを開催（東京会場；2月12～13日）



全国農業再生推進機構では、農林水産省の支援の下、業務用途の安定取引に取り組みたい米産地と中食・外食事業者等を対象にマッチングフェアを開催します。

当日は、展示商談会やセミナーなどを予定していますので、是非、ご参加ください。

日時：令和2年2月12日（水）10:30～17:00

13日（木）10:30～16:00

場所：ホテルグランドパレス（東京都千代田区飯田橋1-1-1）

●業務運営：株式会社グレイン・エス・ピー（とうきょう米粉ネットワーク会員）

<https://kome-matching.com/seminar-2/seminar-tokyo2/>

3. 「米粉パンの日」で米粉ベーグルなどを販売

(2月18日)

埼玉県米粉利用食品推進連絡会では、米粉利用拡大の取組の一環として、毎月1回「米粉パンの日」を開催しています。

米粉入りベーグル専門店WAベーグル（同連絡会会員）が、埼玉県産米粉と北海道産小麦粉で作ったベーグルをベースに旬の食材を使用した特別メニューを提供しています。是非、ご賞味ください。



●お渡し日（場所）：2月18日（火）（さいたま新都心合同庁舎2号館2階ロビー）

●製造者：WAベーグル（有限会社 食生活）

（埼玉県さいたま市南区神明1-10-15 メゾン・ド・コリン1階）

<http://shokuseikatsu.co.jp/>

4. 「ふじのくに 食と花の都の祭典」に出展

(2月22～23日)

関東農政局静岡県拠点では、静岡県主催「ふじのくに 食と花の都の祭典」に出展し、静岡県米粉食品普及推進連絡会会員の県産米粉製品の展示に併せ、パネルやリーフレット等により米粉の特性などを紹介し、米粉の利用拡大に向けた情報を発信しますので、是非、お立ち寄りください。

<https://www.pref.shizuoka.jp/sangyou/sa-360/saiten-kaisai.html>

日時：令和2年2月22日(土)～23日(日) 10:00～16:00

場所：ツインメッセ静岡 北館大展示場／中央棟4階409会議室
(静岡市駿河区曲金3-1-10)



5. 国際食品・飲料展「FOODEX JAPAN 2020」に出展

(3月10～13日)



株式会社高柳製茶(静岡県米粉食品普及推進連絡会会員)や株式会社西村機械製作所(とうきょう米粉ネットワーク会員)では、アジア最大級の食の国際商談展示会で、国産米粉のダックワーズや米粉製粉機械などを紹介します。

このほか、米粉パビリオンでの米粉パン・麺・ケーキや米粉製粉に関わる機械等の紹介、グルテンフリー米粉パスタを紹介する出展者など、米粉について多くの出展が予定されています。

興味のある方は、以下 URL にてご確認ください。

<https://www.jma.or.jp/foodex/>

日時：令和2年3月10日(火)～13日(金) 10:00～17:00

場所：幕張メッセ (千葉県千葉市美浜区中瀬2-1)

6. 第2回「アレルギー対応スイーツコンテスト」を開催

一般社団法人日本環境保健機構(とうきょう米粉ネットワーク会員)では、昨年に引き続き、卵・乳・小麦を使用しないスイーツのレシピコンテストを開催しますので、是非、ご応募ください。

開催スケジュールは以下のとおりです。

- 応募：令和2年3月1日～6月30日
- 審査：令和2年7月下旬(書類)、8月下旬(調理)
- 表彰式：令和2年10月14日

(第6回みんなのアレルギーEXPO2020内)

(コンテスト参加者に併せ、協賛団体を募集予定!)



***** < トピックス > *****

1. 米粉食品販売事業者募集「米粉パンの日」

埼玉県米粉利用食品推進連絡会事務局(関東農政局生産部生産振興課)では、米粉利用拡大のための認知度向上を目指し、さいたま新都心合同庁舎2号館で毎月1回「米粉パンの日」を設け、「米粉入りベーグル」を販売しております。

この度、令和2年度の「米粉パンの日」における、販売事業者を募集しますので、賛同いた

だけの方はお申し込み願います。

【募集要項】

- 販売商品 : 国産米粉を利用した米粉パン等
- 対象事業者: **埼玉県米粉利用食品推進連絡会**会員(埼玉県以外を含めた新規加入会員可)
- 商品の引渡等: 購入希望者からEメールで事前受注、販売当日さいたま新都心合同庁舎2号館内にて代金引き換えで引渡し
- 問合せ先: 埼玉県米粉利用食品推進連絡会事務局 (TEL: 048-740-0406)
- 締め切り: 令和2年3月10日(水)17:00まで
- 申込み先: 以下の「米粉関東_窓口」メールアドレスまで
(komeko.kanto@maff.go.jp)
※件名に『「米粉パンの日」販売希望』と記載し、メール送信してください。

2. 農村女性アドバイザー向け米粉料理講習会を開催 (1月7日)

米粉食品指導員でアドバイザーの**榎本清美氏**(**埼玉県米粉利用食品推進連絡会**会員)は、さいたま地区のアドバイザー(16人)を対象に**米粉利用講習会**を実施しました。

当日は、関東農政局からの米粉の機能や米粉利用拡大の取組の紹介を受けた後に、**榎本**氏の指導により自らが生産した県産米の米粉を使い、5品(カスタードクリーム、ポンデゲージョ、はくさいのミルクスープ、ポテトガレット、パンケーキ)を手際良く、短時間で作り上げました。



参加者は、日頃から家庭での米粉利用の機会も多いとのことでしたが、改めて米粉の使いやすさや米粉の有用性を体感していただきました。

今後、参加者が地域農業活性化の一助として、家庭での米粉利用拡大に取り組んでいただければ、県内各地域での米粉利用促進が期待できます。

3. 関東農政局「消費者の部屋」で米粉製品を展示



関東農政局では、**関東米粉食品普及推進協議会**会員協力の下、「消費者の部屋」に特設コーナーを設け、同協議会会員の米粉製品を展示しています。

小麦(グルテン)アレルギー対応の米粉製品に手を触れていただき、米粉の特性・特徴をパネル・パンフレットで学ぶことができますので、気軽にお立ち寄りください。

●関東農政局「消費者の部屋」

開催時間: 開庁日(平日) 10:00~17:00

場所: さいたま新都心合同庁舎2号館1階食堂
入口前(さいたま市中央区新都心2-1)

4. 米粉製品の展示品募集

上記の特設コーナーの米粉製品展示を、随時更新していくこととしていますので、展示製品又は製品説明チラシを提供くださる会員、特に新製品を製造販売された会員は、是非、お申し込みください。

また、前号のメールマガジンで紹介した、関東農政局東京都拠点（江東区東雲）の「食のひろば」でも新たな展示品を求めています。

●問合せ先：埼玉県米粉利用食品推進連絡会事務局（TEL：048-740-0406）

●申込み先：以下の「米粉関東_窓口」メールアドレスまで

komeko.kanto@maff.go.jp

※件名に『米粉製品展示希望』の旨記載し、メール送信してください。

5. 令和2年度の米粉用米需要量予測を公表

日本米粉協会では、令和2年度の米粉用米需要量予測を3万9,000ト（前年比+4,000ト）と公表しました。

近年の大手販売系列店のPBブランドや大手外食チェーン店のブランドメニューへの米粉利用が増加していることに加え、農林水産省補助事業による日本産米粉の輸出拡大が具体化してきたことなど米粉市場が活性化していると同時に、東京オリンピック・パラリンピック開催でグルテンを摂取できない海外旅行者が多数訪れ、グルテンを含まない米粉製品の幅広い展開が求められるなど、令和元年度需要量見込み（3万5,000ト）から更に需要量が増す見込みとして

います。
一方、米粉の需要が堅調に伸びる中、米粉用米の供給量は不足と見込まれており、需給のミスマッチ解消に特段の努力が必要とも伝えています。

http://www.komeko.org/post_191224/

米粉用米の生産量・需要量の推移



***** < インフォメーション > *****

◇「米粉をめぐる状況について（農林水産省）」を活用ください

米粉利用の促進に関する資料「米粉をめぐる状況について」の 1月版が公開されています。米粉用米の状況、米粉の特徴、支援措置など各種情報が満載です。是非、活用ください。

<http://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/komeko/attach/pdf/index-123.pdf>

◇「米粉食品の販売店等の情報」を提供してください

関東米粉食品普及推進協議会では、米粉利用拡大を一層推進するため、会員の皆様が販売している米粉食品などの情報を収集していますので、「米粉食品PRシート」にて各都県協議会

事務局宛てにメールや FAX 等で提供ください。

関東農政局ホームページや関東米粉食品メールマガジンなどで幅広く紹介します。

- 米粉食品PRシート（エクセルファイル）のダウンロード

<http://www.maff.go.jp/kanto/syokuryou/komekojouhou/komekoibento.html>

◇「関東米粉食品普及推進協議会会員を募集！」～各都県協議会事務局まで申込みください

新たな米の需要拡大につながる「米粉・米粉食品」の利用拡大を推進するため、会員相互の情報交換や利用促進・啓発等の様々な事業・活動に取り組んでいます。

本会の目的にご賛同いただける個人・法人を募集しています。また、既に会員になられている方で、ご賛同いただけそうな方をご存知でしたら、お声がけをお願いします。

なお、各都県協議会等に加入したと同時に関東米粉食品普及推進協議会の会員となります。

<http://www.maff.go.jp/kanto/syokuryou/syohi/sin-komeko/kyougikai/>

◇「関東農政局メールマガジン」

農林水産省関東農政局では、行政情報・地域の食と農のイベント情報などをタイムリーにお知らせするため、メールマガジンを発行しています（隔週発行（無料））。

購読を希望される方は、上記のリンクから登録をお願いいたします。

<http://www.maff.go.jp/kanto/houdou/kouhou/merumaga/index.html>

.....

<米粉関連サイトからの情報>

- 関東農政局「米粉情報」

<http://www.maff.go.jp/kanto/syokuryou/komekojouhou/>

- 農林水産省「米粉の情報」

<http://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/komeko/index.html>

- FOOD ACTION NIPPON「米粉倶楽部」

<http://www.syokuryo.jp/komeko/>

- KOMEKO.NET [全国穀類工業協同組合]

<http://www.komeko.net/index.html>

- 米穀機構米ネット [公益社団法人米穀安定供給確保支援機構（略称「米穀機構」）]

<http://www.komenet.jp/>

- NPO 法人国内産米粉促進ネットワーク（略称「CAP.N」）

<http://www.cap-net.jp/>

- 日本米粉協会

<http://www.komeko.org/>

関東米粉食品メールマガジンは、**関東米粉食品普及推進協議会**が、会員の皆様から寄せられた様々な情報をもとに、米粉の利用拡大のために情報発信しています。

皆様のご意見・ご質問、ご要望をお待ちしています。

関東米粉食品普及推進協議会事務局（関東農政局 生産部生産振興課内）

TEL：048-740-0406（直通） FAX：048-601-0533

*メルマガバックナンバー ⇒ <http://www.maff.go.jp/kanto/syokuryou/syohi/sin-komeko/merumaga/>